

町長の行政報告

期限切れワクチンの接種の報告

平成25年10月21日、滝上町が予防接種事業を委託している滝上町

国保病院において、ジフテリアと破傷風の2種混合ワクチン予防接種を受けるために受診

した小学6年生の男児1名に対して誤って有効期限の切れたワクチンを接種する事故が発生しました。

事故の発生要因はワクチンの在庫管理不備と接種業務従事者の確認不足であります。

保護者に対しましては10月25日に経緯の説明と謝罪を行つておりません。

今回の事故を受け町と致しましては、事故の発生防止の徹底を滝

上町国保病院に求めるとともに、再発防止策について、速やかに滝上町国保病院と共に検討を進め安全な予防接種の実施に取り組んでまいります。

答申書の内容は町及び任命権者の責任につきましては平成21年4月に採用した小谷の採用時における職歴の把握、雇用更新時の在り方や日頃における小谷

に対する管理監督状況、職場の上司と部下との間の情報共有、女性一人勤務態勢及び防犯カメラの不設置の状況など多面的な視点から審議頂いております。

図書館元臨時職員事件第三者委員会からの答申受領

一昨年8月から行方不明となつていた町臨時職員工藤陽子さんが同僚の元臨時職員小谷の犯行により昨年の6月町内の山林で最悪の結果で発見されたことにつきまして改めて工藤陽子さんのご冥福をお祈り申し上げます。

さて、図書館元臨時職員に関わる町及び任命権者の責任と今後の再発予防策について昨年設置いたしました第三委員会に諮問してきましたところでございます。

お祈り申し上げます。

審議については委員各位それぞれの立場から様々な意見がございましたが、総じて町及び任命権者である教育委員会の業務遂行上の安全配慮について十分

ていれば事件の抑止力になる可能性もあつたのではとの答申内容であり責任の重さを受け止めております。

今回答申を頂いた後、早速内容を精査し町及び任命権者の責任の在り方について熟慮を重ねてまいりました。

た。

町の臨時職員として小谷を採用した責務並

びに日頃からの管理監督が必ずしも十分でなかつたことなどにはご指摘のとおりであり、このことを重く受け止めなければならないと考えております。

つきましては、町を統括する特別職の町長及び副町長、任命権者である教育委員会の事務方のトップである教育長を律すべく、関係条例の一部改正を本臨時会で提案することと